

# 高知憲法速報

№164 2008. 7. 9

発行：高知憲法会議事務局

088-872-3406

編集人 事務局 徳弘嘉孝

## 「武力行使法」の提出許すな！

### 73名の中央諸団体代表が

#### 緊急アピール(第1次分)を発表

6月20日、憲法会議と安保破棄中央実行委員会は、緊急アピール「自衛隊海外派兵と武力行使のための恒久法提出を阻止しましょう」を発表しました。

憲法会議と安保破棄実行委員会の共同アピールの呼びかけには短期間に多くの賛同が寄せられ、中央諸団体代表73氏の連名で発表されました。政府与党は恒久法案提出は困難としつつも、なおその余地を探るとともに、臨時国会でアフガンへの自衛隊派兵等、新たな海外派兵拡大法案を提出しようとしています。世論と運動を臨時国会に向けて発展させる重要な取り組みとしてアピール賛同運動を引き続き広げることになりました。臨時国会開会日を念頭に、第2次賛同者を発表する予定です。8月20日必着となっておりますので、各団体組織で検討されて、共同呼びかけ人賛同の承諾書をお届け下さい。

アピール全文は月刊憲法運動7月号に掲載されています。別途お届けします。

## 8・15集会について

集会の案内チラシが出来上がりました。PDFファイルとして添付しますので、印刷して使ってください。参加券も作ります。

高知空襲の体験者、広島・長崎での原爆被害者、満州からの引揚者、戦争遺族、「残留孤児」、「従軍慰安婦」、強制連行された人々、元兵士、治安維持法犠牲者・抵抗者などなど、第2次大戦に限定しても私たちが聞いて伝えていかねばならない話がたくさんあります。今回は岡村正弘さん、被爆者永野初枝さんの他に満州から引き揚げられた崎山ひろみさんにも話をさせていただく予定です。

戦後63年が経ち、戦争経験者がだんだん年老いて、語れる人も減ってきました。今回は夜の集会となりますが、これまでの伝統を継いで、戦争の問題をしっかりと考える集いにしたいと考えます。多くの方、特に若い世代をお誘い下さい。

8月15日(金)6:30～8:30 人権啓発センター  
「8・15戦争を語り継ぐつどい」実行委員会主催事務局；高知憲法会議 参加費；500円

## 署名集約状況 7/9現在

会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	4,315
県教組		1,133
高教組	10,000	221
私学教組		30
自治労連		3,874
県国公		2,200
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	16,849
商工団体連合会	15,000	16,718
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,652
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		732
街頭署名		4,697
小計		70,914
母連		11,449
うち重複集約(報告)分		9,269
有権者過半数目標/到達合計	331,000	73,094
こうち九条の会街頭署名		6,732

## 憲法署名について

街頭宣伝署名行動は憲法会議6月19日、九条の会7月5日とも雨天中止となりました。

当面の予定

7月9日(本日) 5:15～ 憲法会議

7月19日(土) 1:30～憲法会議九条の会合同

7月29日(火) 5:15～ 憲法会議

場所はいずれも帯屋町グリーンロード

各団体の取り組んだ署名の到達点をお知らせ下さい。署名用紙がなくなっている団体はご連絡をお願いします。

